

[010]北鮮演習林植物調査

初島, 住彦
九州帝國大學北鮮演習林

<https://doi.org/10.15017/14213>

出版情報 : 九州帝国大学農学部演習林報告. 10, pp.1-175, 1938-07-30. 九州大学農学部附属演習林
バージョン :
権利関係 :

一、演習林の位置、地形及地質、氣候

位置（附圖參照）

北鮮演習林は朝鮮咸鏡北道茂山郡西下面、延上面、漁下面に跨り北緯 $42^{\circ} 4' 12''$ より $42^{\circ} 11' 24''$ に亘り、東經 $129^{\circ} 6' 54''$ より $129^{\circ} 15' 36''$ に擴る。豆滿江の一支流朴河川流域の北東部分水嶺一帯を占め面積 4608,21 陌(4646,59 町)に達す。

地形及地質

本演習林は豆滿江の一支流延面水の右岸分水嶺の一部を占むる地域にして介池嶺、大閔峰等の連山は豆滿江畔に起り南北に走り、次第に高まり篤所嶺にて急に東走し閔峰、大閔峰等の高嶺となる。演習林は此山脈の南西面に狹長に扇狀に擴がる林地を占む。従つて林地を大別すれば豆滿江本流及延面水に面する團地と朴河川（延面水の支流）に面する團地とに區別する事を得。

前者は概して西面（一部北面）、豆滿江本流附近にて海拔高は 500 米より介池嶺、南高支峰一帯は 1300 米内外となる。後者は概して南面し 800 米より 1100 米附近にて民地と境をなし閔峰（1562 米）、大閔峰（1619 米）は最高をなす。

土地は一般に主なる峯通りは緩斜なるも豆滿江本流及延面水に面する團地には林地の下部は基岩露出し急斜をなす所多し。

地質は大部分古き始世代の片麻岩に屬し、南高支峰及北部豆滿江本流沿岸には基岩露出せる所あり。

土壤は比較的深く、谷通りにては腐植を混ざる壤土多し。

氣候

本林地方は氣候極めて荒涼にして大陸的氣候の影響を受くる事多し。夏期 7、8 月の候には最高 36° 内外となる事あるも、冬期の最低氣温は -34° 内外に下り甚だ寒冷である。然し本地方にては冬期三寒四温といふ現象が認められ寒暖の氣温が或る程度迄規則正しく交互に到來す。

雨量は割合に少く、年内を通じての雨季は 7、8 月の候なり。本演習林にては氣象觀測は目下計劃中にして從來の觀測記録を缺ぐを以て附近觀測所のものを揭示し參考となす。

	海拔高	東經	北緯
富寧	180 米	129°43'	42°4'
茂山	470 "	129°13'	42°14'
會寧	251 "	129°45'	42°26'

平均氣溫(度)

地名 \ 月別	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全年
富寧	-9.7	-5.8	-0.2	7.7	13.6	18.4	22.4	23.3	17.9	11.0	-0.9	-4.9	7.7
茂山	-15.0	-9.1	-0.4	9.2	15.5	18.6	22.6	23.0	15.8	8.6	-0.4	-8.4	6.4
會寧	-14.0	-9.7	0.2	7.9	15.4	18.4	22.0	23.2	16.0	8.9	-4.7	-7.9	6.4

午前十時氣溫(度)

地名 \ 月別	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全年
富寧	-9.7	-5.7	1.1	9.4	16.1	19.8	23.1	24.5	19.7	13.0	-1.0	-4.7	8.8
茂山	-16.0	-10.3	-1.4	10.2	16.9	19.5	23.3	23.1	16.4	7.9	-4.4	-9.8	6.2
會寧	-15.0	-10.1	0.5	9.0	16.6	20.1	23.5	24.8	18.6	10.8	-4.6	-8.2	7.2

平均最高氣溫(度)

地名 \ 月別	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全年
富寧	-3.8	-0.7	5.5	13.2	20.2	24.1	27.4	27.8	23.6	17.3	3.8	0	13.2
茂山	-7.9	-2.2	5.2	17.7	23.8	26.1	29.1	29.4	23.0	16.8	1.6	-2.2	13.4
會寧	-6.8	-3.0	5.9	17.0	23.2	26.0	28.0	29.8	24.9	17.5	2.8	-1.6	13.7

平均最低氣溫(度)

地名 \ 月別	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全年
富寧	-15.0	-10.8	-5.8	2.2	7.0	12.6	17.3	18.8	12.1	4.7	-5.5	-9.8	2.3
茂山	-22.0	-15.9	-6.0	0.7	7.1	11.0	16.0	16.5	8.5	0.4	-9.5	-14.6	-0.7
會寧	-21.3	-16.4	-5.5	-1.2	7.6	10.8	15.7	16.6	8.8	0.3	-12.2	-14.1	-0.9

高 極 氣 溫 (度)

地名 \ 月別	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全年
富 寧	1.7	9.0	14.1	20.2	32.8	33.0	36.7	34.4	32.0	25.2	16.0	6.5	36.7
茂 山	0.5	11.6	13.5	26.0	30.6	34.0	37.5	37.0	32.0	25.0	15.5	4.5	37.5
會 寧	0.3	9.7	15.4	25.5	32.3	35.2	36.2	37.3	33.1	27.4	15.5	5.0	37.3

低 極 氣 溫 (度)

地名 \ 月別	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全年
富 寧	-20.7	-19.1	-15.0	-4.0	0.7	4.0	11.5	12.2	3.9	0.5	-12.0	-14.5	-20.7
茂 山	-28.6	-27.0	-19.0	-8.5	1.0	3.5	11.5	10.5	-0.5	-5.0	-16.0	-22.2	-28.6
會 寧	-27.5	-25.8	-14.1	-10.7	1.2	3.8	12.2	12.5	-0.3	-8.7	-19.7	-21.2	-27.5

降 水 量 (耗)

地名 \ 月別	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全年
富 寧	2.1	9.0	15.8	8.8	6.1	68.9	195.0	367.3	45.5	160.5	59.8	0.2	939.0
茂 山	0	2.7	17.0	29.2	21.7	32.6	111.7	202.7	42.9	43.8	6.2	1.0	511.5
會 寧	4.0	12.0	13.8	11.7	4.6	110.7	101.5	130.7	33.0	125.8	26.0	0.9	574.0

最 大 降 水 日 量 (耗)

地名 \ 月別	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全年
富 寧	2.1	6.2	6.0	4.4	5.2	20.8	51.2	74.3	27.0	101.2	59.2	0.2	101.2
茂 山	0	1.2	7.5	10.5	7.0	5.1	40.0	40.2	9.2	31.7	2.7	0.5	40.2
會 寧	3.9	5.1	6.0	5.5	2.3	23.5	29.4	25.3	9.4	72.1	24.7	0.5	72.1

降 水 日 數 (日)

地名 \ 月別	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全年
富 寧	1	3	4	4	2	12	16	14	3	4	2	1	66
茂 山	—	4	6	6	9	13	17	16	8	5	3	2	89
會 寧	2	7	7	6	5	18	17	13	8	4	2	2	91

季 節 (月、日)

種 別 地 名	霜		雪		氷	
	初 日	終 日	初 日	終 日	初 日	終 日
富 寧	10月 1日	—	11月 7日	3月 26日	10月 12日	—
茂 山	9月 30日	—	10月 6日	3月 21日	9月 30日	—
會 寧	9月 10日	4月 2日	11月 8日	3月 28日	9月 29日	4月 22日

二、演習林産植物の特徴

本演習林は朝鮮北部に位する關係上著しく大陸的影響を蒙り、そのフロラは滿洲、シベリア等のフロラに極めて類似し朝鮮中部及南部又は樺太及北海道と著しく趣を異にす。今之等の關係を本演習林産 567 種の植物に就き各地方別分布の様より見るに次表の如し。

地方別 分布 範 疇	朝 鮮 中 部	朝 鮮 南 部	濟 州 島	支 那 北 部	ア ム ール	滿 洲 北 部	滿 洲 南 部	ウ ス リ	ダ フ リ ア	樺 太	北 海 道	本 州	九 州	琉 球	臺 灣	小 計
古生花被區	181	132	86	143	192	267	244	186	96	111	116	134	82	17	23	283
後生花被區	103	73	56	86	90	125	113	90	53	29	49	71	54	12	11	134
雙子葉植物	284	205	142	229	282	392	357	276	149	140	165	205	136	29	34	417
單子葉植物	67	49	32	55	71	100	86	62	47	58	66	63	39	8	9	109
被子植物	351	254	174	284	353	492	443	338	196	198	231	268	175	37	43	526
裸子植物	7	5	1	3	3	5	6	6	1	1	2	4	2			7
種子植物	358	259	175	287	356	497	449	344	197	199	233	272	177	37	43	533
羊齒植物	23	12	14	20	15	32	22	17	12	22	27	26	13	3	3	34
合 計	381	271	189	307	371	529	471	361	209	221	260	298	190	40	46	567
百分率%	67	49	33	54	64	90	83	63	37	39	46	52	34	0.7	0.8	

即ち上表より明かなる如く滿洲、朝鮮中部、アムール地方及北支那最も類似し、内地にては本州、北海道、樺太、九州の順序となる。尙本演習林産にして我國本土に産せざる種類は 197 種にして全種數の約 35 % に及び、更に本州及九州に産せざる種類は 265 種にして全種數の約 46 % に及ぶ。